



「同窓会 X 紹介文」

岡和田晃

好評〈山野浩一未収録小説集〉の第六回は、「箱の中の X」、「X 塔」に続く完結編「同窓会 X」です。

「月刊タウン」3号（アサヒ芸能出版、一九六七年三月号）に掲載されました。この号は、山野浩一さんのお手元に残っていたため、蒐集することができたものです。

〈山野浩一未収録小説集〉に収めた「自殺の翌日」にも共通するモチーフですが、「殺人者の空」は本作の変奏とも言えるかもしれませぬ。

この号で、「四百字の X」シリーズは一段落したようです。山野浩一さんの未収録小説は、

まだまだ数があるのですが、次号をどうするかは検討中。ご意見・ご希望があれば、お寄せください。

手前味噌で恐縮ですが、「SFマガジン」二〇一七年一〇月号には私の追悼文「ニューウェーブは終わらない」が載り、「TH（トーキング・ヘッズ叢書）」No. 72では、連載「山野浩一とその時代」が始まりました。

また、「映画芸術」461号には、足立正生さんによる山野浩一さんの追悼文「強制送還された私の「社会復帰」に力を添えてくれた人」が載っています。新事実が沢山書かれており、お勧めできます。